

## 平成26年度 全国学力・学習状況調査結果の概要

平成26年8月  
高梁市教育委員会

〔調査実施日 平成26年4月22日(火)〕

〔調査実施本市における児童生徒数 小学校第6学年 246人 中学校第3学年 222人〕

### 学力調査の結果

小学校

国語	A							B						
	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19
高梁	68.1	61.5	76.7	82	69.6	61.3	79.4	56	46.5	48.6	75.9	50.1	47.7	57
岡山	71.4	61.4	80.3	83.8	68.6	63.5	80.6	54.5	47.7	53.4	77.5	49.3	48.9	60
全国	72.9	62.7	81.6	83.3	69.9	65.4	81.7	55.5	49.4	55.6	77.8	50.5	50.5	62
全国との差	-4.8	-1.2	-4.9	-1.3	-0.3	-4.1	-2.3	0.5	-2.9	-7	-1.9	-0.4	-2.8	-5

算数	A							B						
	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19
高梁	80.2	74.2	67.2	70.8	79.4	68.9	82.1	55.5	54.6	50.7	48.5	53.2	46.9	60.7
岡山	77.8	74.6	70.1	72.7	77.6	69.5	80.5	56.6	57.2	55.6	49.1	52.4	49.3	62.1
全国	78.1	77.2	73.3	74.2	78.7	72.2	82.1	58.2	58.4	58.9	49.3	54.8	51.6	63.6
全国との差	2.1	-3	-6.1	-3.4	0.7	-3.3	0	-1.1	-3.8	-8.2	-0.8	-1.6	-4.7	-2.9

中学校

国語	A							B						
	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19
高梁	80.7	79	73	74	77	73	82	51.4	70	60	61	73	59	71
岡山	78.2	76	74	75	78	73	82	48.1	66	62	64	74	59	70
全国	79.4	76	75	75	77	74	82	51	67	63	65	75	61	72
全国との差	1.3	2.4	-2	-1	0	0	0.2	0.4	3	-3	-4	-1	-2	-1

数学	A							B						
	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19	H26	H25	H24	H22	H21	H20	H19
高梁	67.3	68	61	60	62	55	71	57.4	45	48	41	57	44	59
岡山	65.4	63	61	64	62	62	72	55.9	40	48	42	56	48	59
全国	67.4	64	62	65	63	63	72	59.8	42	49	43	57	49	61
全国との差	-0.1	4	-1	-4	-1	-8	-1	-2.4	3.8	-2	-2	0	-5	-2

### 学力調査より

- 小学校は、国語Bと算数Aの項目で全国平均を上回った。国語Aでは、上位層が少なく全国との差が広がった。課題のあった「書くこと」は改善されたが、「読むこと」(▲7.5)(情景描写の効果、新聞の投書の表現の効果)と「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」(▲4.8)(漢字の書きと故事成語)について課題が見られた。他の項目では全国との差が縮まり、特に算数Aで向上が見られ、下位層が少なかった。中学校は、数学ABにおいて全国平均を下回ったが(数学Aは僅差)、全ての項目において県平均は上回った。国語は全国と同様の分布が見られたが、数学Bにおいては、全国より中位層が多かった。経年で見ると、基礎基本の定着ができてつつあるが、活用での数量関係を数学的に説明したり、問題を解決する方法を説明したりすることに課題があった。

### 児童生徒質問紙より

- 小・中学校とも学習への関心が高く、自尊感情も高かった。小学校では、テレビ視聴やゲーム・パソコンを使う時間は長く、学習時間は短い児童の割合が全国よりも高かった。中学校では一定の改善がみられたが、2時間以上メディアに関わる生徒の割合は全国よりも高かった。平日・休日ともに1時間以上学習する生徒の割合は全国より高いが、2時間以上になると低い。
- 全国と比較して、予習時間は短いが復習時間は長い。学習の進め方に関わる項目「授業で自分の考えを発表する機会が与えられていると思う」「授業で友だちと話し合う活動をよく行っていると思う」「授業後振り返る活動を行う」等の設問に肯定的な回答をした児童生徒の割合が全国より高い。また、読書の時間は、全国平均より長い傾向にある。

### 学校質問紙より

- 小学校では、教科の指導法や学力向上に向けた取組・指導方法にかかわる項目は、全国平均より高い。個に応じた指導がわずかに低い。
- 中学校では、教員研修・職員の取組や家庭学習にかかわる項目は、全国平均より高い。個に応じた指導にかかわる項目は全国に比べ低い。